

<労災申請からの経過>

- 2015 年
 - 9 月 釧路労働基準監督署へ労災申請
- 2016 年
 - 3 月 遺族補償一時金不支給決定
 - 4 月 審査請求
 - 7 月 「釧路支援する会」結成
- 2017 年
 - 1 月 審査請求棄却
 - 2 月 再審査請求
 - 11 月 再審査請求棄却
- 2018 年
 - 4 月 釧路地裁に「労災不支給処分取消請求事件」提訴
- 2022 年
 - 3 月 請求棄却の不当判決
札幌高裁へ控
 - 10 月 控訴審第 1 回期日・即日結審
- 2023 年
 - 1 月 控訴棄却の不当判決
 - 2 月 最高裁へ上告

全国から寄せられた支援の署名

釧路地裁あて個人署名 **3 万 3145 筆**

札幌高裁あて個人署名 **1 万 6022 筆**

団体署名 **482 団体**

村山譲さんの名誉回復と 看護の未来のために



看護師業務は長時間労働、疲労蓄積などで精神障害や過労（自）死に繋がりがやすい職種です。特に新卒看護師は学生時代に学んだことと医療の現実にギャップを感じ卒業後も数か月は精神身体症状（リアリティショック）を呈する人が少なくないと言われています。

新卒看護師村山譲さんの自死事件について、釧路地裁も札幌高裁も労災認定を求める原告の請求を棄却しました。業務上の心理的負荷を過小評価し、新卒看護師が置かれている環境を理解しない不当な判決と言わざるを得ません。村山譲さんの自死事件は個人の問題ではなく医療労働全体の問題、また看護師を養成する教育の問題です。譲さんの名誉回復と看護の未来のためにたたかいはつづきます。署名やカンパなど、みなさんの支援を心から願います。

「支援する会」会長 **細川 誉至雄**

支援する会事務局

- 「いの健北海道センター」
TEL : 011-825-4032
〒003-0803
札幌市白石区菊水 3 条 3 丁目 2-40
- 北海道医労連
TEL : 011-721-6178
〒060-0909
札幌市東区北 9 条東 1 丁目 2-22

村山譲さんの労災認定を 求めるたたかいへ ご支援を



釧路赤十字病院新人看護師
パワハラ自死事件

村山譲さんの労災認定を支援する会

事件の概要とたたかひの経過

町役場の職員だった村山譲さんは、あこがれの職業であった看護師になりたいとの思いを実現するため職を辞して看護大学に入学し、2013年4月、釧路赤十字病院に就職。手術室に配属となりました。しかし、働き始めて半年余り経った2013年9月、遠く離れた実家の車庫で自ら命を絶ちました。労災申請は認められず、ご両親は国を相手に労災認定を求めて、たたかひつづけています。「譲さんの名誉を回復し、新人看護師が安心して安全に働くことができる職場環境に少しでも近づけるために」と。

質問攻め、無視・罵声、「職場のお荷物」

配属先の部署では、焦りや緊張から思うように業務習得が進まず、上司からの「質問攻め」を受けたり、業務を先に進ませない処遇を受けたりしていました。譲さんは体調を崩し、胃痛、頭痛、不眠に悩まされる中、2013年9月15日、勤め先から遠く360kmも離れた実家の車庫で自ら命を絶ちました。享年36歳。遺書には「〇〇先生に『お前はオペ室のお荷物だな』といわれて確信しました。成長のない人間が給料をもらうわけにはいきません。申し訳ありません」と。

労災不支給の決定と釧路地裁「不当判決」

譲さんの勤務状況や職場での様子が知りたいと、ご両親が病院に問い合わせましたが、上司や同僚との面会は断られ、病院からのまともな回答もありませんでした。ご両親は2015年9月に労災申請をしますが認められず、審査請求、再審査請求も棄却されてしまいました。

ご両親が労災不支給決定の取り消しを求めて提訴したのは2018年4月。「なぜ死を選ばなければならなかったのか」真実が知りたい一心でたたかひ続けた4年間。2022年3月、釧路地裁の判断は「職場で受けた数々の行為や言動は、個々の精神的負荷として中程度であり、労災認定基準に満たない」として「請求棄却」。医師からの暴言も「医師と譲さんに接点はなかった」とする病院関係者の供述を鵜呑みにするまったく不当なものでした。

届かぬ思い——控訴審でも 訴えを棄却

2023年1月31日、札幌高裁で、原告の訴えを再び棄却する判決が言い渡されました。譲さんの心理的負荷やストレスを軽視した不当な判決です。一審では無視された医師による「お荷物発言」について高裁判決では医師の暴言による譲さんのストレスを「中」と認定し、一歩前進したものの、「医師の発言は叱咤激励」としてストレスの程度を不当に軽視しました。

ご両親と弁護団は判決を不服として最高裁に上告しました。

引き続きたたかひに、ご支援、ご協力を心からおねがいたします。

たたかひは最高裁へ。 公正な判決求める署名にご協力をお願いします